

15. 尿路がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術			化学療法	腎盂・尿管内注入療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
			開腹手術	腹腔鏡下手術	経尿道的手術				治療内容		治療実績	医師の専門分野	
1 泌尿器科	6	4	○	○	○	○	○	○	腎盂尿管癌手術症例のほとんどを腹腔鏡手術で行なっています。	ア http://www.chp.toyonaka.osaka.jp/outpatient/hinyokika/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2 放射線科	6	6	×	×	×	×	×	○	内科、外科等各科主治医との連携のもと、患者様の診断から治療までをトータルに考え、日々の診療に取り組んでおります。	ア http://www.chp.toyonaka.osaka.jp/outpatient/housyasen/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
3										ア http://			
4										ア http://			
5										ア http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 腎盂がん、尿管がん、尿道がん 腎盂がん、尿管がん、膀胱道がん
------------------------------------	--------------------------------------